

研究計画概要

助成年度・種別	2017年度 若手研究助成
研究者	水野君平
所 属	北海道大学大学院教育学院
研究テーマ	友だちグループといじめの関連：グループの有無，グループ内の関係性・スクールカーストに着目して
研究計画概要	<p>学級内の人間関係といじめに関する従来の研究から，孤立している生徒や人気がない生徒がいじめを受けやすいことが知られている。また，友だちグループと呼ばれるような，学級内の遊び仲間の輪の内がいじめの温床になることや，学級の中でも地位の低い友だちグループの生徒ほどいじめ被害のリスクが高いというような「スクールカースト」の問題も指摘されている。このように，いじめを受ける要因には個人の要因，集団内の要因，集団間の要因が存在するが比較・統合した研究はおこなわれていない。</p> <p>そこで本研究では，個人の要因，集団内の要因，集団間の要因といじめ被害の程度の関連を比較し統合的に検討する。そのために本研究では「友だちグループ」に焦点を当てる。本研究での検討は以下である。①まず，個人的な要因として，学級内での友だちグループの有無といじめ被害の関連を検討する。②次に，集団内の要因として，自分の友だちグループの内での立場や地位といじめ被害の程度の関係を検討する。③最後に，集団間の要因として，他のグループとの間での自身のグループの立場や地位といじめ被害の程度の関係を検討する。</p>
選考委員からのコメント	<p>本研究は、いじめ被害と学級内人間関係との関連について、個人的要因(孤立)、集団内要因(集団内での地位が低いこと)、集団間要因(属する集団の地位が学級内で低いこと)という三つの位相に注目して明らかにしようとするものである。従前の研究では、各要因といじめとの関連を独立して扱ってきたが、これを比較・統合的に把握しようとする点に、本研究の特徴がある。申請者にはすでにいじめ被害に関する研究実績があり、知見をより豊かにすることが期待できる。</p>